



おちあいしんご

落合慎悟

県議

静岡県議会報告

2015 年春号

静岡県政に対するご意見
ご要望をお寄せください。

3月5～7日福島・宮城・岩手の復興状況(4年前と比較)

震災関連死 3,244 人 !! 避難者 228,863 人 !!

福島県

福島県は福島第一原発事故による放射能汚染の除染作業が富岡町・浪江町・南相馬市などで進んでいる。除染地域の市町職員は負担が大きい。



宮城県

宮城県は津波被災地を数m嵩上盛土し、区画整理して移住させる方式。山を切り崩し、土を運ぶダンプで道路は混雑。





石巻市雄勝町雄勝中学校
3年前に雄勝を視察した時はまだ中学校や公民館などの施設が残っていたが、現在は取り壊され更地になっていた。



石巻市釜谷大川小学校
震災当時は水没していた釜谷地区、新北大橋の南側は大川小学校。子ども達はこの橋を目指して歩いていて津波に流された。学校の横は雄木の山があるのに残念。



南三陸町戸倉小学校
当時3月15日早朝、山越えて戸倉に入った時、道路に「SOS」書かれていた。その時警視庁と米軍が来た。



南三陸町志津川地区
45号線の橋が流されたため、高所の線路橋を歩いて渡った。防災対策庁舎では43人が犠牲になった。庁舎は保存か解体かまだ決まっていない。

岩手県

岩手県は昭和三陸地震の教訓があり、津波に対しては常に避難意識(津波てんでんこ)があった。釜石市鵜住居神社で話を伺った。



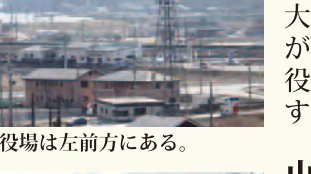
陸前高田市
「奇跡の一本松」脇に土砂搬出用ベルトコンベア「希望のかけ橋」3kmが昨年4月に完成した。



大槌町役場
大槌町役場は町長ら職員40人が犠牲になった。役場は防災教育のために保存する方針だ。



山田町防潮堤
津波で防潮堤が横倒しとなった。基礎が固く固定されてなかった。現在、防潮堤の建設中だった。復興工事は始まったばかり。



釜石市
釜石市の繁華街は3m余浸水した。1階部分を改修して開店した店が多い。「鉄の街」釜石は元気だ。

参加者募集 落合政経塾

毎月第一水曜日 19:00～21:15
今後予定 4/1(水) 5/6(水) 6/3(水)

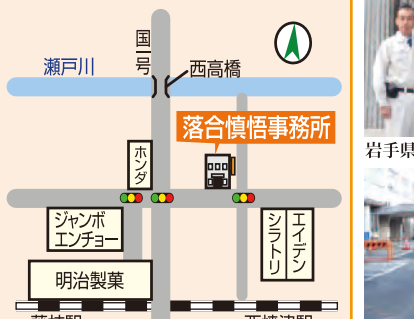


3月4日(水)開催状況

常任講師の高塚先生の政治経済講演30分間は勉強になります。
県議から県政の話題等報告後、参加者と意見交換をします。

落合慎悟事務所

〒426-0031 藤枝市築地838
TEL 054-645-8100
FAX 054-645-8111
メール s.o@thn.ne.jp
http://www.ochiai-shingo.jp



落合慎悟事務所



岩手県山田町役所



おちあいしんご

落合慎悟

県議員

静岡県議会報告

2015 年春号

藤枝市プレミアム商品券を発行 1 万円で 1 万 2 千円分を受取れる。商工会議所等加盟店が参加！

地方創生は知恵を競う !! 緊急経済対策として総額 4,200 億円の交付金 !! 各自治体の提案が出そろった。地元空港の利用者にクーポン券を無料で配布、市内を巡る旅行商品を半額、子ども 3 人以上の家庭に 1 万円分の商品券など色々あるが、従来型のプレミアム付商品券が目立ち『国主導のバラマキ政策』との批判もある。静岡県内はほとんどプレミアム付き商品券だ。他に案がないのか…。千葉県松戸市では交付金 1 千万円を保育園の送迎バスサービスに使う。プレミアム商品券には即効性がある。現金の給付に比べ貯蓄に回らずに消費に回る比率が高い。一定の消費押し上げの効果を期待する。ただ、大手食品スーパー利用だけでは効果が薄い。

「中小企業の省エネルギー設備導入補助金 A 類型 (簡易申請)」3 月 16 日に公表 1/3 補助 !!

地域企業が最新型空調機など省エネ型機器を 150 万円以上購入すると 1/3 補助が受けれる制度である。各メーカーの省エネ認定機種であることが必要。申請手続きは簡単だ。12 月までの期間となっているが、応募の殺到が予測されるから 7 月には締め切られるかもしれない。他にもたくさんの事業所向け補助制度が目白押しだ。LED 照明に交換、節電システム設備の導入などもあり、熱源多消費企業や ISO14000 取得企業には 1/2 補助などもある。企業・商店は商工会議所や商工会に相談をして活用していただきたい。

「食料自給率目標 45% に引下げ」発表！国民を感わす『日本の食料自給率』は改正すべき !!

日本の食料自給率目標値が 50% から 45% に変更される。現在の自給率は 39% !! 日本の自給率計算は 1986 年、国民に農産物自由化を反対させるために農水省が発表した日本独自の食料自給率計算式である。日本が発表している世界各國の食料自給率も農水省が勝手に各國を想像して作成している。本来、食料自給率とは人間を飢餓させないための穀物自給率が世界標準である。日本の個別食料自給率では、鶏卵 12%、牛肉 11%、豚肉 7% である。家畜の飼料が輸入の為、飼料分を差引いて算出する。農家が出荷しない農産物は算入しない。コンビニや給食屋が 3 割も捨てる弁当や食材は必要カロリーとして 1 人分 800kcal を加える。主食のコメ自給率は 100% だが、減反政策で約 50% が休耕田である。今後の農業政策は農家所得を上げるための施策が必要。自由貿易による経済発展を享受していく一方で、独立国として確固たる農業生産基盤、食料供給基盤を維持していくことが大切。

静岡県の生活保護 23,760 世帯 30,718 人保護率 0.83%!! 5 年で 5 割増加 !! 全国で 220 万人 !!

5 年前の 16,126 世帯が 7,634 世帯も増加した。高齢者世帯は 5 割、傷病・身障者以外の働ける人も 2 割いる。清掃作業など軽作業で働かせて支払う欧米型の政策導入検討が必要。パリやロンドンに行くと清掃作業者が大勢いる。公共の日雇い作業者たちだ。

多くの皆様のご指導やご支援のお陰で県議として県政に携わり 8 年が経ちます。皆様方に心から感謝申し上げます。
『誰もが将来に希望が持て、安全で安心な明るい豊かな暮らしができる社会』を目指し一生懸命働かせていただきます。

2 月議会 知事報告

1. 地震津波被害想定犠牲者数 10 万 5 千人の 8 割減を目標とする施策に 27 年度予算を 486 億円計上した。
2. 富士山静岡空港の西側隣接地に航空燃料タンクの増設などの防災拠点整備やオフサイトセンターを移転整備する。
3. 沿岸・都市部と内陸・高台部のそれぞれの特徴に応じた分野の先進的なモデルに取組む市町を積極的に支援する。
4. 本県は 1,143 品目の農林水産物を生産する。これら地域資源の魅力を最大限発揮する「食の都」づくりを推進。
5. 島田市のお茶の里を県が取得し、茶の都の拠点として、整備運営の計画策定に着手した。静岡茶の再生に取組む。
6. 空港の利用者数は 1 月末で 43 万 9 千人、搭乗率は 65.4%。藤枝駅間のバス運行や空港ビルの増改築に取組む。
7. 県全体で女性の活躍に向けた機運を醸成するため、市町及び経済界と連携し、女性活躍を推進する組織を構築。
8. 2016 年のサミット開催地が 6 月ドイツで決まる。本県開催地の決定に向け、誘致活動を強力に展開する。
9. ユネスコ世界遺産委員会から 28 年 2 月提出する保全状況報告書内容が富士山世界文化遺産協議会で採択された。
10. 今後 3 年間の長寿政策を 3 月中に策定し、各市町の特性に合わせた地域包括ケアシステムの構築に取組む。
11. 産業成長戦略会議で決定した 4 戦略に沿って企業誘致、U・I ターン就職の促進、制度融資等の支援策を実施する。
12. 「地域自立のための『人づくり・学校づくり』実践委員会 (仮称)」で意見を伺い、総合教育会議の場で発言する。
13. コミュニティスクールの導入促進と、部活動に外部指導者の導入など、地域人材の活用で「有徳の人」育成。

文教警察委員会報告

知事提案の教育長人事案が 3/27 臨時議会で否決。旅券法違反で犯罪歴のある高木桂蔵氏の人格が相応しくない。

3/2 教育委員会

学校教育実態に驚く

静岡県教育出版社の補助教材は、県校長会、県教職員組合、社団法人静岡県出版文化協会が編集。関係した教員に総額約 1,500 万円の旅費・原稿料、校長会には 210 万円の助成、学生協 13 地区に売上目標報奨金約 500 万円、更に株式配当として学生協や教職員組合に 320 万円支払われる。小中学校の保護者は教材費として約 16 億円支払う。教材費 16 億円は学生協に、学生協は出版社に 12 億 6,900 万円支払う。出版社は出版文化会に約 3 億円補助する。多くの小中学校では県指導を無視し、前年度の内に補助教材を採用決定していた。全国版の優秀な補助教材は各種あり、新年度の先生たちが協議して「子ども達の確かな学力のために」必要な場合に採用決定するものである。静岡県内しか通用しない補助教材は問題と考える。委員会で各委員意見を伺い、目的は学力でなく資金?と感じた。

委員会での質問と要望、教育長の答弁

1. 校長が教室の状況(教え方や生徒の授業状況)を把握していないから問題が起きる。改善を願う。PISA 調査結果 OECD 加盟国中、校長のリーダーシップ最低!!
2. 12 月の質問後、歯科医師会から強い要請があった。「フッ化物洗口している学校は虫歯が少ない」効果は県内の小中学校差で確認できる。PR の徹底を願う。
3. 教員の授業マニュアル『より良い自分をつくっていくために』が発刊された。「よい授業はよい板書を残す」教師は常に授業改善に心掛けている。支援を願う。

教育長が「落合議員から再三要望のあった『静岡式授業名人』を静岡県教育委員会として制作することが決まった。」と退職直前に述べてくれた。

3/3 公安委員会 (警察本部)

1. 25 年における一般刑法犯検挙人員は全国で 262,489 人でその内、少年犯が 56,469 人。中学生 32.7%、高校生 37.2% で 7 割を中高生が占める。犯罪別では窃盗・横領で 74.3% 殺人は 56 人であった。中高生犯罪を防いでほしい。
2. 中学生の家庭内暴力や校内暴力、いじめに起因する事件も多くなっている。警察としてしっかり対応してほしい。
3. 刑法犯の再犯者が 46.7% と約半数いる。服役後の前科者指導を保護士頼みでなく専従として強化してほしい。
4. 私が 9 月に強く要望し、昨年 10 月から強化している 藤枝駅北口繁華街の風俗環境浄化対策状況を伺う。
答弁・・・10/24～12/31 取締を強化。11/13(木) 22:40 客引き逮捕、11/26(木) 22:45 マッサージ客引き逮捕。
10/31、11/21、12/5 の 19 時から 23 時まで警察 5 名体制で風俗営業所に立入、2 名で駐車違反取締を実施。